

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(経済産業省)

対策の柱立て(大区分)	I. 復興・防災対策		担当部局	商務流通保安グループ
対策の柱立て(中区分)	2. 事前防災・減災のための国土強靱(じん)化の推進、災害への対応体制の強化等			
対策の柱立て(小区分①)	(1) 命と暮らしを守るインフラ再構築(老朽化対策、事前防災・減災対策)		担当課	鉱山・火薬類監理官付
対策の柱立て(小区分②)	②事前防災・減災対策			
対策における施策の名称	その他			
(事業名)	休廃止鉱山鉱害防止技術等調査研究事業		新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	0.6億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計	
事業の内容 (予算については、 予算の用途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	<p>管理義務者が不存在の金属鉱山等の集積場(鉱山で金属を採取した後に発生する残渣を集積処分する場所)について、南海トラフ巨大地震の発生が懸念される地域の鉱山の内盛式集積場を中心に、改正した集積場の安定政評価に関する技術指針に基づいた適合性調査を行う。</p> <p>具体的には、東日本大震災により集積場の一部が流出した集積場と同じ内盛式集積場について、ボーリング調査、土質調査等によるデータ収集・解析を行い、改正後の技術指針に適合しているかどうかの確認を行い、流出の懸念がある集積場については、必要な対策工事についての検討を、民間団体等に委託して実施する。</p>			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他()			
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ○25年3月時点で契約額が予算総額の100%(1件)			
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) ○東日本大震災で集積物の一部が流出した集積場と同じタイプの集積場について、耐震性に問題のある集積場を把握し、速やかな安定化対策工事につなげ、下流域の民家等の安全を確保する。 一指標:調査の進捗状況(調査予定件数3件、調査終了時期 平成25年11月末(予定)) ※義務者不存在の鉱山集積場40鉱山のうち、緊急性が高い3鉱山について調査を実施。			
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	公募開始 2月28日 公募締切 3月25日 採択決定 3月26日 契約締結 3月29日 <div style="text-align: center;"> <p>【進捗ステップのイメージ図】</p> <pre> graph TD A[国] --> B[民間団体等] A --- C[公募開始(2月28日) 契約締結(3月29日)] </pre> </div>			
執行早期化のために 講じている工夫				
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)	http://www.meti.go.jp/information/2/downloadfiles/itaku_bid_25_01-03.htm#201303			